



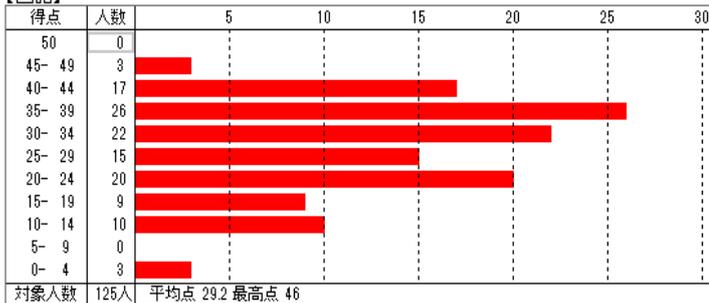
2020年10月2日(金)  
 豊田中学校 第2学年  
 学年通信 第22号  
 文責 山本 佳奈

### 中間テスト 傾向・分析、アドバイス

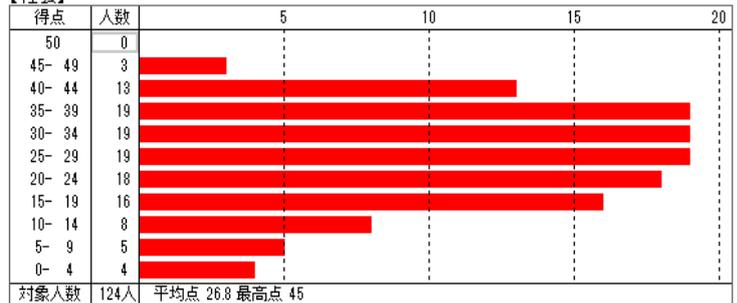
各教科の結果が出ました。もう見直しや自分の今後の課題確認は済んだでしょうか。

国語のテスト返却時も話しましたが、どの教科でも成績をぐんぐん伸ばしている人の特長としては、①しっかり話を聴いている、②挑戦している、③うまくいかなくても諦めず、こつこつと粘り強く取り組む姿があります。自分の取組を振り返り、工夫や改善をしてみたいと思います。1年後、そして将来の自分のために、今がんばりましょう。

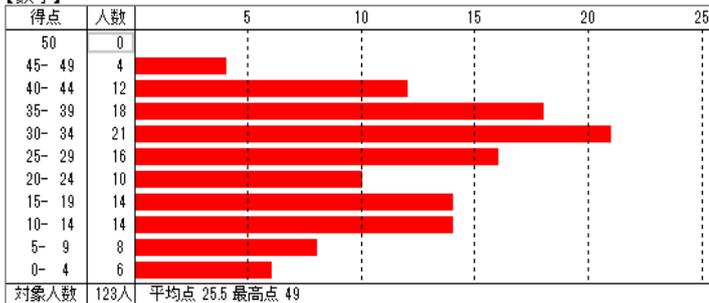
#### 【国語】



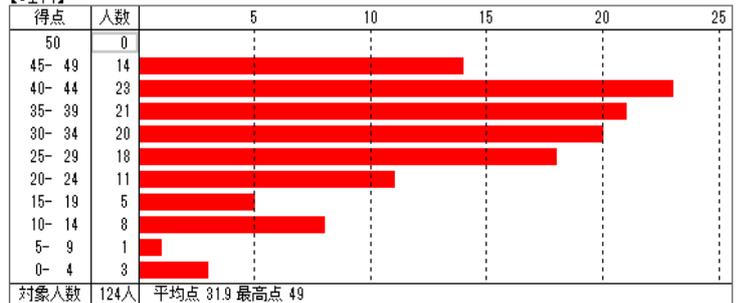
#### 【社会】



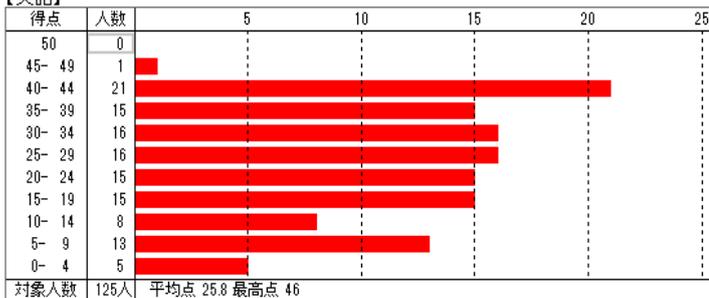
#### 【数学】



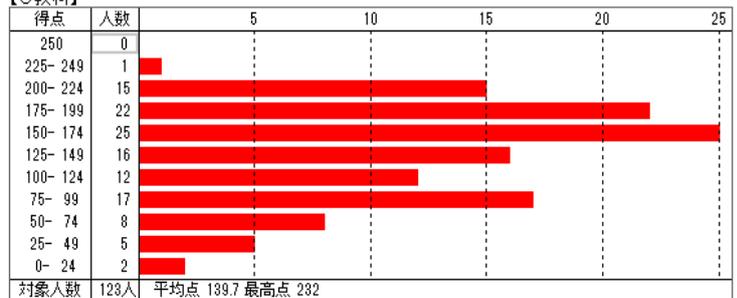
#### 【理科】



#### 【英語】



#### 【5教科】



### 発見！ヒーロー☆ヒロイン

姫亜瑠さん・凰虎さん、誰かが置き忘れた牛乳パックをきれいに洗ってくれました。悠吾さん・漣さん、廊下のテープ貼り直しを手伝ってくれました。里菜さん、校内放送を聞いて走ってくれました。孝大郎さん、昼休みにいつも黒板をきれいにしてくれています！見えないところでも活躍しているみなさんにも感謝！



教科	傾向・分析、アドバイスなど
国語	<p>漢字の読み書き問題では、丁寧に書くことができた人が殆どです。書き取りやテスト対策練習プリントに取り組んだ人は、漢字問題で8点満点～7点を取っていたのではないのでしょうか。漢字は点数を確実に取りたいところです。読解問題では、抜き出し問題で余分な言葉や「。」を付ける人が減ってきています。また、文末表現もきちんと答えられる人が増えてきました。日頃から答え方を意識し、定着させていきましょう。古文では、「原文」「現代語訳」の言葉に混乱した解答がありました。確認を！</p> <p>全体としては、前回までにも伝えてきたようにそれぞれに「読むこと」の力がついてきています。人によって伸びは異なりますが、①集中して話を聴いている(書く・読む・話す・聞く活動の切り換えやめりはりがついている)人、②挑戦している(粘り強く取り組んでいる、間違いを恐れず発表したりまとめたりする)人、③家庭学習に丁寧に取り組んでいる人は着実に点数を伸ばしているように感じます。点数を落としている人は、ケアレスミスをしているのか、前述した①, ②, ③ができていないかのどちらでしょうか。</p>
社会	<p>今回は地理の出題範囲が多かったため資料を読み取って答える問題が多く、それを難しく感じた生徒が多かったようです。今後、高校入試まで含めてもこのような出題は増加していきます。単語などの知識だけを問われないことはチャンスでもあります。問題と資料をよく読めば必ず解けるので、諦めずに取り組みましょう。もちろん基礎的な知識をたくさんもっている方が解きやすくなります。今は、歴史の言葉と地理の資料の問題をバランスよく学習していくと良いと思います。</p> 
数学	<p>全体的に基礎問題集からの出題(数は変えていますが)が殆どでした。平均点は30点を超えるだろうと予想していましたが、残念ながら25点ぐらいでした……。</p> <p>計算問題は満点(今回は9点分)を確実に取りたいところです。1月に行われる学調は、例年通りの出題であれば計算問題の割合がさらに高くなります。(例年なら15点ぐらい)授業中に計算力を上げられるようにしていきます。授業でやった問題の反復練習も忘れずに！</p> <p>今回のテストの中心となった1次関数(26点分)は、基礎問題集からの出題や、グラフの特徴に関する基本的な問題が殆どでした。グラフをかいたり、グラフから式を読み取ったりする問題もよくできていました。全体的にしっかり取り組んでいる様子がかげえました。期末テストは、1次関数の利用も範囲です。活用問題は、基礎がないと解けません。今回出題の基本問題の直しをしっかりとっておきましょう。</p> <p>連立方程式の文章問題は15点分の出題でした。前半の食塩水の問題はよくできていました。(学習委員会が作成した予想問題からの出題。数を変えただけです。)問題は、後半の池の周りの問題で、(1)の立式から苦戦していましたね……。基礎問にも似ている問題がありました。(基礎問 P28の4)今回は時速で答えるため、45分を時間に直さないといけません。もう少し、落ち着いて考えればできたと思います。</p>
理科	<p>今回のテスト範囲は、計算問題や思考を問う問題が比較的少なかったです。そのため、教科書をよく読んだり、ワークを何回も解き直したりして、時間をかけて勉強した人は成果が点数に表れていたと思います。逆に、あまり時間をかけられなかった人は、正確に語句やはたらきを覚えることができていなかったように思います。</p> <p>また、今回は指定した語句を使って記述する問題を出しました。指定された語句を適切に使い、簡潔に答えを書くことが求められます。答えとは関係ない情報まで書いてしまったり、指定された語句を正しい順番で使えていなかったりという誤答が目立ちました。1つ1つ単語を個別で覚えるのではなく、関係づけて覚えていけるといいですね。</p> <p>今回の単元は、「ヒトの体の仕組み」「動物の分類」といった、身近で自分の体に起こっている内容を学習しました。授業をしていて、1学期に学習した内容よりも、みんなが実感をもって受けてくれているように感じていました。理科で学習したことを生活の中で実感し、仕組みや理由を考えようとするのが、理科の力を伸ばす方法だと思います。</p> 
英語	<p>助動詞を中心に出题しました。色々な助動詞の独特な言い回しがありますが、全て使われ方が決まっているので、その場面をイメージ化して覚えることを勧めます。また、同時に、それらの問答も覚えなさいといけません。例えば、Must I study English?の答えとして、Yes, you must.は普通ですが、Noと答える時がNo, you don't have to.となるのが盲点としてよく問われます。No, you mustn't.と答えてしまわないようにしてください。(期末に出るかもしれません。)更に、これは皆さんも承知の、Shall we~?の答えとして、Yes, let's.と答えるように、よく入試に出題されるものも特別マークして覚えてほしいと思います。</p> <p>最後に、長文問題につきもののQAや条件作文ですが、学調入試に向けてマストな問題ですので、常日頃から解くことができるように意識して取り組みましょう。</p>